



一年間のまとめの3学期 ～「ツキ」を呼ぶのは自分次第～

校長 富川 麗子

あけましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、今年卯年です。特に今年「癸卯(みずのとう)」年で、「一つの物事が収まり次の物事へ移行をしていく段階」という意味があります。卯は穏やかで温厚な性質であることから、「家内安全」。また、その跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。他にも、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。この卯年に、皆さんがより成長することを願っています。

3学期は、短い期間となりますが、一年間のまとめの大切な時期です。これまで以上に真剣な取り組みが求められますが難しいことはありません。「当たり前」のことを「当たり前」に行えばいいのです。まずは、次の3つの「当たり前」のことができるようにしてほしいと思います。

- (1) 時を守る: 学校や授業に遅刻をしない。
- (2) 場を清め: 自分の机・ロッカーの整理整頓。そして教室、学校の施設を丁寧に使う。
- (3) 礼を正す: 挨拶も頭を下げるだけでなく、「おはようございます」等、声を出してみる。

皆さんには、部活動や学校行事に真剣に取り組みながら、復習や予習を中心とした学習も大切に、充実した学校生活を過ごしてほしいと願っています。そのためには、計画を立てて実行していこうとする努力も必要です。実行できれば、その先には、何らかの達成感や充実感が出てくるものです。逆に高校生活に慣れてきて、スマートフォンやゲーム等に夢中になり過ぎたり、夜間外出等、時間管理がうまくできなかったりと生活が乱れてくると、履修・修得も難しくなってきます。

人間の記憶力は18歳をピークとしてその後は徐々に衰退していくと言われています。つまり高校時代の3年間でしっかりと学びに取り組むことで、自分のやりたいことや進路の方向性も見えてきます。伸びるチャンスは今です。このことを理解し、しっかりと学習をしていきましょう。

卯年、「ツキ」を呼ぶことができるかどうかは、自分の努力次第です。それでは、3学期も感染予防に努めながら、懸命に努力をしていきましょう。

【活躍する村高生】～京浜地区公立高校大会バドミントン男子団体 第1位 おめでとう！～

令和5年1月7日・8日に栃木県立鹿沼商工高等学校を会場に、バドミントン部 北関東オープン研修大会が行われ、本校の男子バドミントン部が参加しました。二日間、たっぷり試合を行い、他校の優れた技術などにも触れることができました。



☆『校長室だより』は本校 HP にも掲載しています。是非、HP でカラー版を御覧ください。

☆HPでは「東村山折々」・「月々の東村山」で学校の様子を紹介しています。併せて御覧ください。